

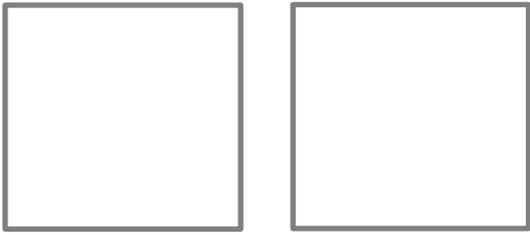
観察してみよう！ まいわい 万祝

この着物は「万祝」（まいわい）といい、大漁のお祝いで配られるものです。
かかっている文字や絵を観察してみましょう。

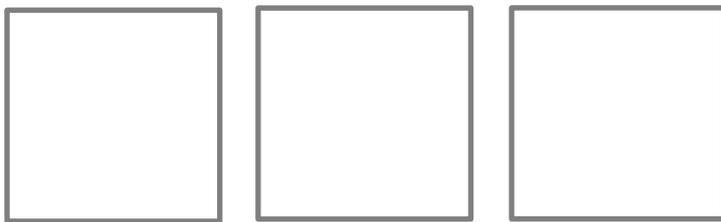


■ 問題 1 波のなかの漢字 2 文字はなんという文字だろう？

※ヒント 右の字を先に読むよ！



■ 問題 2 鳥がくわえている布（吹き流し）には、ひらがな 3 文字がくずして書かれています。なんという文字だろう？



■ 問題 3 この鳥はカモメ（またはウミネコ）です。どうして海の上に集まっているのだろう？

こたえと解説

大漁のお祝いまいわいでくばられる万祝には、ツル・カメのようなおめでたい図柄や、漁のようす、魚などが描かれます。写真の万祝では、「大漁」の文字と、海の上に集まるカモメ（またはウミネコ）が描かれていますが、これは海にカモメのエサになる小魚がたくさん集まっている目印です。カモメが口にくわえている吹き流しには「いわし」と書かれており、いわしの大漁をお祝いしてつくった万祝だと分かります。「いわし」の「わ」は、「王」という字をもとにした変体へんたいがな（現在使われていない形のかな文字）です。